

計画概要

- ・ 建築主 日本放送協会 佐賀放送局
- ・ 設計監理 株式会社 三菱地所設計
- ・ 施工者 清水建設 株式会社
- ・ 建物名称 NHK新佐賀放送会館
- ・ 計画地 佐賀県佐賀市松原1丁目50・51番
- ・ 敷地面積 3,715.05㎡
- ・ 建築面積 2,084.65㎡
- ・ 延床面積 5,267.62㎡
- ・ 建物高さ 22.80 m
- ・ 鉄塔高さ 70.00 m
- ・ 規模 地上3階/塔屋1階
- ・ 構造種別 鉄骨造 (免震層:鉄筋コンクリート造)
- ・ 基礎構造 杭基礎 (場所打ちコンクリート杭)
- ・ 避雷対策 新JIS基準対応
- ・ 建物完成 2021年 6月予定
- ・ 運用開始 2021年12月予定

N H K 新佐賀放送会館





西側のくすかぜ広場との連携も想定します。来客駐車場の仮設オーニングや壁面を利用した掲示等により、一体的なイベント空間となります。



公開ゾーンは、ハートプラザの入口から汎用スペース・汎用スタジオまでの全てが見渡せ、放送の現場が身近に感じられるオープンな空間です。



にぎわい軸と景観軸の結節点に、ハートプラザと多目的に使える屋外広場を配置し賑わいを発信します。



周辺景観に配慮したデザイン

情報・文化・交流の核となる、まちなか再生のさきがけ

基本コンセプト

1. 市民の交流拠点となる開かれた放送会館
2. 災害に強い放送会館
3. 風通しの良い“オール・ワンフロア”の放送会館
4. 周辺環境と調和する環境にやさしい放送会館

デザインコンセプト

賑わい創出と放送機能を両立する敷地利用の最適化

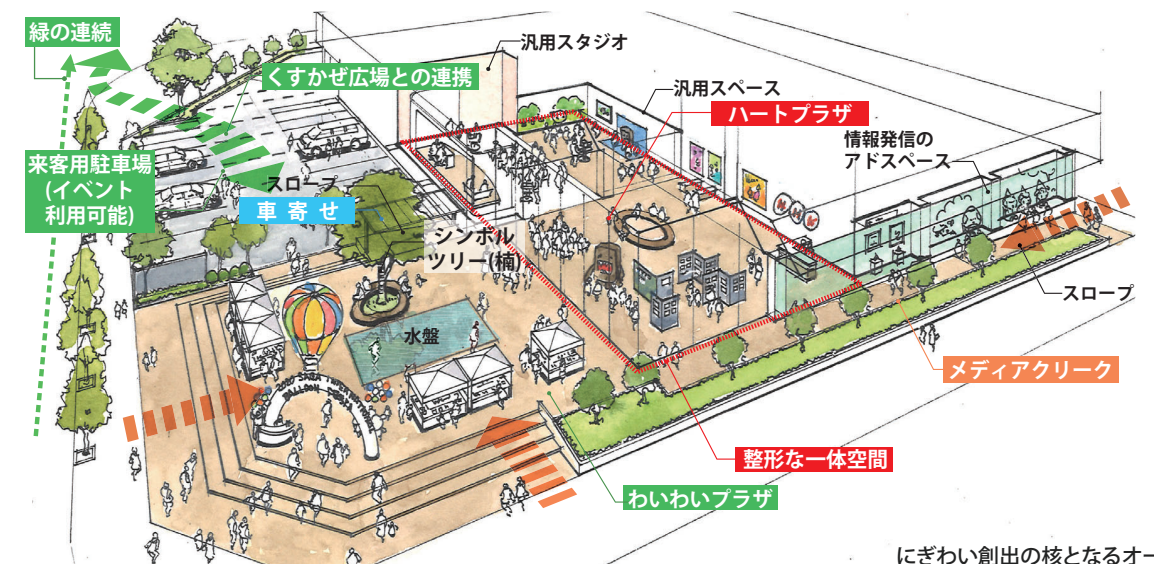
交差点に面して最大限に間口を開いたハートプラザ
水防レベルを確保し、賑わいの舞台となる屋外広場「わいわいプラザ」

まちなかの新たな歩行者回遊動線の創出

にぎわいを運ぶ歩行者空間「メディアクリーク」
人の流れを呼び込むハートプラザを中心とした交流・にぎわい空間

まちなみ景観をリードするエコな放送会館

佐賀城北堀の景観に配慮した外観と豊かな外構緑化
温暖な佐賀の気候を活かした光と風が抜けるハートプラザ



にぎわい創出の核となるオープンな低層部